ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市消防団第５分団２部器具置場改築地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名		調査位置	千葉市花見川区花島町５５番２					北緯	° ′ ″
発注機関				調査期間	平成14年5月27日～平成14年5月28日			東経	° ′ ″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.11m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	10.45m							試錐機	カノーKR－５０
								ハンマー落下用具	コーンプーリー
								エンジン	ヤンマーF－８
								ポンプ	カノーV６

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	-1.31	1.20	1.20		埋土	茶灰			0．40m付近まで茶灰色のローム主体。0．40m付近より黒灰色の粘土主体。0．80～1．00m付近黄灰色を呈す。含水量やや多い。
2	-2.81	1.50	2.70		砂質シルト	黒灰		非常に軟い 軟らかい	上部含水量やや多い。全体に砂分含有。2．00m付近含水量少ない。
3									腐植物多量混入。
4	-4.91	2.10	4.80		腐植土	黒灰		軟らかい	3．70m付近より黒茶色を呈す。
5									砂粒径はやや均一。
6									全体にシルト分含有。
7	-7.51	2.60	7.40		シルト質細砂	灰	緩い		含水量多い。雲母片混入。
8	-8.11	0.60	8.00		細砂	暗灰			含水量非常に多い。粒径は均一。
9									粒径は均一。
10	-10.56	2.45	10.45		細砂	暗黄灰	中位		含水量中位。雲母片混入。
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
	1.15	0			0／30	自沈							
	1.45												
	2.15	1	1	1	3／35								
	2.50		15										
	3.15	1	1	1	3／30								
	3.45												
	4.15	1	2	1	4／32								
	4.47		12										
5.40 ▽	5.15	0	1	3	4／30								
	5.45	8		12									
	6.15	1	2	2	5／30								
	6.45												
	7.15	1	1	4	6／30								
	7.45												
	8.15	5	5	6	16／30								
	8.45												
	9.15	6	8	9	23／30								
	9.45												
	10.15	7	9	10	26／30								
	10.45												